

院長@リーダー:堤 寛のプロフィール
堤 寛 Yutaka Tsutsumi, M.D.
病理専門医#885、細胞診専門医#768

経歴

1951年 9月9日 横浜生まれ
1970年 3月 慶應義塾高等学校卒業
1976年 3月 慶應義塾大学医学部卒業(第5612号)
1980年 3月 慶應義塾大学大学院医学研究科博士課程修了
1980年 4月 東海大学医学部病理学助手
1982年 3月 医学博士(慶應義塾大学)
1986年 4月 東海大学医学部病理学講師
1988年 3月~1990年1月 米国ボストン市タフツ大学医学部病理学教室留学(臨床講師)
1992年 4月 東海大学医学部病態診断系病理学部門助教授
1993年 12月~1994年3月 国際協力事業団の専門家派遣ケニア中央医学研究所に滞在
1996年 4月~2000年3月 東海大学医学部附属病院病理診断科科长(兼任)
2001年 6月~2017年3月 藤田保健衛生大学医学部第一病理学、教授
2017年 4月~2018年3月 はるひ呼吸器病院病理診断科、病理部長
2018年 4月 つつみ病理相談所、所長(豊明市、名鉄線前後駅前)
2019年 10月 つつみ病理診断科クリニック、院長(名古屋市緑区有松)
2021年 3月 18日~ 愛知県稲沢市矢合町三吉跡 1551-1 へ、つつみ病理診断科クリニックを移転
2023年 7月 一般社団法人 Tsutsumi Pathology Library 創設、代表理事に就任
診断業務の実務経験歴:43年

得意・専門分野:診断病理、細胞診断、感染症病理

資格:医師免許第 231619 号(1976.6)、剖検医第 3631 号(1979.9)、医学博士(慶應義塾大学大学院第 649 号、1982.3)、病理専門医第 885 号(日本病理学会、1982.3)、病理専門医研修指導医第 885 号(日本病理学会、2006.4)、病理専門医第 24-00885 号(日本専門医機構、2017.3)、細胞診専門医・指導医第 768 号(日本臨床細胞学会、1987.12)、教育研修指導医第 0274 号(日本臨床細胞学会、2015.4)、Infection Control Doctor 第1号/3586 号(日本感染症学会、2000.1、2011.1)

業績(著書関係)

2019年:クイックマスター病理学(新改訂版第2版)、サイオ出版、単著
パワーアップ問題演習 病理学(改訂版)、サイオ出版、単著
2017年:メディカルエッセイ集「患者さんに顔のみえる病理医」の独り言(e-book)
第1巻:健康は生活の足元から!病気のプロのアドバイス(全63ページ)

- 第 2 巻:ヒポクラテスも知らない！～うんちく編～(全 151 ページ)
- 第 3 巻:あなたが受けている医療の源はココに～医学史編～(全 79 ページ)
- 第 4 巻:病気は不思議～医学ミニ知識編～(全 115 ページ)
- 第 5 巻:パーフェクトな医療は存在しない～医の諸問題編～(全 125 ページ)
- 第 6 巻:哀愁の病理学～病理診断編～(全 51 ページ)

2015 年:クイックマスター病理学(新改訂版)、サイオ出版、単著

パワーアップ問題演習 病理学、サイオ出版、単著

2013 年:Pathology of Skin Infections (Nova Science Publishers, NY, USA)、
http://pathos223.com/bookintroduction/pathology_of_skin_infectious.html

2012 年:患者さんに顔の見える病理医からのメッセージ

～あなたの“がん”の治し方は病理診断が決める！、三恵社、単著

2010 年:父たちの大東亜戦争、戦地シンガポール・スマトラの意外な日々、幻冬舎ルネッサンス、単著

2009 年:DVD 版 完全病理学各論(全 12 巻収録)学際企画、単著

2008 年:Element 版 完全病理学各論、学際企画、単著

2007 年:完全病理学各論全 12 巻、学際企画、単著

2006 年:パワーアップ問題演習 病理学、医学芸術社、単著 新クイックマスター 病理学、医学芸術社、単著

2005 年:完全病理学総論、医学教育出版社、単著

2003 年:Pathology of Infectious Diseases CD-ROM English Version、HP、
単著 <http://pathos223.com/en/>

2002 年:改訂四版 渡辺・中根 酵素抗体法、学際企画、編集、共著

2001 年:病院でもらう病気で死ぬな！現役医師が問う、日本の病院の非常識度、角川書店、
単著

2001 年:病理医があかす タチのいいがん、悪いがん、最新診断・治療ガイド、双葉社、単著

2000 年:感染症病理アトラス、文光堂、単著

<http://pathos223.com/atlas/index.htm>

学会委員等

日本病理学会(学術評議員、病理専門医、Pathology International 常任刊行委員)、日本臨床細胞学会(評議員、指導医、功労会員)、日本組織細胞化学会(評議員、編集委員)、日本感染症学会(Infection Control Doctor)、日本医学教育学会(功労会員)、医療の安全に関する研究会(常任理事)、「医と食」編集委員、「医学のあゆみ」編集協力者など

研究テーマ

病理技術(病理診断、酵素抗体法、in situ hybridization、アポトーシスの組織化学、酵素抗原法、NETs の組織化学)、感染症の病理、乳癌の病理診断(特にアポクリン癌の重要性)、院内感染・業務感染、医療廃棄物、安全教育、医療倫理